



# 栗原小だより

〒123-0843 足立区立西新井栄町 2-10-18

<https://www.adachi.ed.jp/adkuha/>

令和 6 年度

2月号

足立区立栗原小学校

校長 田中 泰徳

TEL 3887-6391

## 長縄記録会の取組から

副校長 横山 謙悟

1月23日・24日に長縄記録会が行われました。各クラスとも、子供たちが目標を設定し、それを達成できるように体育の時間や休み時間を使って練習を重ね本番に臨みました。休み時間になると、「失礼します。1年〇組の〇〇です。校長先生、長縄を回してください！」と元気に礼儀正しくお願いに来る子供もいました。特に本番1週間前は、どの学級も記録を伸ばそうと努力していました。

記録会当日は、子供たちの元気一杯の声が体育館に響き渡りました。縄を回す子供や教員も、跳ぶ子供も、心を一つにして、目標達成を目指しました。足立区が設定する目標回数を超えた学年もあり、「練習の成果が出た！」と、児童は笑顔で喜びを分かち合っていました。後日、区教委より賞状が送られることになっています。



練習風景

校長先生も縄回しのお手伝いをしています。



本番！

お子さんのクラスの記録を聞いてみてください。

その一方で、長縄跳びが苦手な子供が

いることも確かです。浮かない顔をして校庭や体育館の練習場所に向かっている子供がいたことも事実です。クラスの目標達成は成し遂げたい、でも長縄は苦手だし本当はやりたくないという双方の気持ちの狭間で葛藤しているのではないかと感じました。でも、多くのクラスの子供たちは、失敗しても「大丈夫」「ドンマイ」と前向きな声かけをし、しっかりとフォローしていました。跳ぶときの「コツ」を伝えようとしている子供もいました。そうすることで、得意ではない子供もやってみようという気持ちが芽生えていたのではないのでしょうか。

長縄記録会を通して、子供たちはチームワークの大切さや、目標達成に向けて努力することの良さを学ぶとともに、その過程で、苦手な

ことにもチャレンジする勇気をもって取り組むことが大切であるということを経験したのではないかと考えます。行事に限らず、今後の日々の学校生活にも、この経験を生かしてほしいと願っています。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
区	150	200	250	300	320	350
校内	105	140	175	210	224	245

足立区小学生長なわチャレンジ目標回数(単位：回)  
3分間での基準です。

## なかよし交流

本校では、ペア学級活動を通して、上学年はリーダーとしての意識や行動を、下学年は協力する態度を培うことを目的とし、なかよし交流を行っています。6年生と1年生、5年生と3年生、4年生と2年生がチームを作り、校庭や体育館、教室で、長縄、ドッジボール、鬼ごっこ、カードゲームなど、いろいろな活動を行います。第5回目の交流が、1月27日にも行われ、上学年は楽しく過ごせる内容を企画し、一生懸命運営していました。子供たちの笑顔で楽しそうな姿が見られました。25分という短い時間ですが、日頃一緒に活動することの少ない学年が、互いに助け合いながら充実した時間を過ごしました。

特活部 及川